

# 梅雨の季節に触れよう

対象：4歳児さくら組 作成者：山川可純

作成日：2018年6月19日

ねらい：筆を使い雨を表現する楽しさを味わう



## 保育の振り返り

さくら組は大きな画用紙にかたつむりを描きました。カタツムリの顔を描いたり筆を使って雨を描きましたが、実際に外は雨がたくさん降っていたこともあり、子どもたちは「外雨いっぱいふりよるな〜」とつぶやく子もいました。（自然との関わり）「おおあめ〜」「ぽったんぽったん」「ザーザー」「水たまり描いたよ」「かたつむりさんいっぱい濡れよるな」など丸い雨や斜めの雨、まっすぐな雨など雨の季節に触れながら楽しく表現する姿が見られました。（豊かな感性と表現）

梅雨の季節に触れることで雨や音に出会うことができたり梅雨の季節の生き物と触れ合う楽しさも味わうことができ自然とのかかわりにもつながります。